

農業農村整備事業等事後評価地区別結果書

局名	関東農政局
----	-------

都道府県名	群馬県	関係市町村名	おおたし 太田市
事業名	農業集落排水事業	地区名	かなやまひがし 金山東
事業主体名	太田市	事業完了年度	平成17年度

〔事業内容〕

事業目的： 農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水処理する施設を整備し、農業用水の水質保全、農業用排水施設の機能維持及び農村生活環境の改善を図るとともに、公共用水域の水質保全に寄与することを目的としている。

計画人口： 2,630人（定住人口：1,475人、流入人口：1,155人）

主要工事： 処理施設 1箇所、管路施設 15.0km

総事業費： 1,615百万円

工期： 平成12年度～平成17年度

〔項目〕

ア 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化

1 快適性及び衛生水準の向上

- 事業の実施により、評価時点の農業集落排水接続率は49.2%となっている。

【農業集落排水接続率】

	定住分人口	流入分人口	合計
地区内人口	1,398人	1,155人*	2,553人
接続人口	995人	260人	1,255人
接続率	71.2%	22.5%	49.2%

※地区内人口流入分は計画人口

[資料：平成22年度 太田市下水道等整備状況]

2 公共用水域の水質保全

- 事業実施により農業用排水路への生活雑排水の流入が減少し、休泊川の水質保全が図られた。

〔放流河川の水質〕

	(平成12年)	(平成22年)
BOD	3.1mg/L →	2.1mg/L
SS	11.8mg/L →	7.0mg/L

[資料：太田市環境白書]

イ 事業効果の発現状況

1 事業の目的に関する事項

① 農業用水の水質保全

- 汚水処理施設が整備されたことにより、農業用排水路への生活雑排水の流入が減少し、農業用水の水質保全が図られている。

【放流水の水質】

	[計画流入水質]	[計画放流水質]	[放流水の水質]
BOD	200mg/L →	20mg/L以下 →	3.0 mg/L
SS	200mg/L →	50mg/L以下 →	2.0 mg/L

2 土地改良長期計画における施策と目指す成果の確認

[田園環境の再生・創造と共生・循環を活かした個性豊かで活力ある農村づくり]

- ・ 農業集落排水施設から放流される処理水は計画処理水質基準を下回っており、地区の下流域で農業用水として再利用されている。

ウ 事業により整備された施設の管理状況

- ・ 施設の維持管理は、市の委託する専門の維持管理業者によって適切な管理が行われており、良好な放流水質が確保されている。

エ 事業実施による環境の変化

1 生活環境

- ・ 農業集落排水処理施設への接続を契機に宅内の水回り（トイレ・台所・風呂等）が整備されたとともに、地区内水路の水質が改善されたことにより悪臭及びハエ、蚊の発生が減少し、生活環境の改善が図られた。

2 自然環境

- ・ 藻の発生が減少し、地区内を流れる小河川や排水路に生息する生物は増加し、景観等も改善された。
- ・ また、事業実施により農業用排水路への生活雑排水の流入が減少し、休泊川の水質保全も図られた。

	(平成12年)		(平成22年)
BOD	3.1mg/L	→	2.1mg/L
SS	11.8mg/L	→	7.0mg/L

[資料：地元聞き取り、太田市環境白書]

オ 社会経済情勢の変化

1 社会情勢の変化

- ・ 事業実施前と比べ、評価時点の事業実施地区内の定住人口は10.2%増、戸数は18.6%増となっている。

【事業実施区域の定住人口・戸数】

	(平成12年度)		(平成16年度)		(平成22年度)
定住人口	1,269人 (事業実施前)	→	1,475人 (計画)	→	1,398人 (評価時点)
戸数	451戸 (事業実施前)	→	506戸 (計画)	→	535戸 (評価時点)

[資料：農業集落排水事業計画概要表]

[資料：平成22年度 太田市下水道等整備状況]

2 地域農業の動向

- ・ 太田市内の農家数は、事業実施前の平成12年度より市町村合併直前の平成16年度にかけて増減はない。

また、市町村合併後単位の太田市で農家数を比較をすると平成12年度から平成22年度にかけて10.8%減少している

	(平成12年度)		(平成16年度)		(平成22年度)
	(3,138戸)	→	(3,138戸)	→	(- 戸)
農家数	5,952戸	→	5,952戸	→	5,309戸

※農家数の上段()の値は市町村合併前の太田市の戸数であり、下段は市町村合併後単位（平成12年度及び平成16年度の値は、合併前の1市3町の農家数の合計）である。

※市町村合併年月日：平成17年3月28日

[資料：第47次・51次・57次群馬農林水産統計年報]

カ 今後の課題等

- ・本地区は事業着工前から各自で浄化槽（単独処理及び合併処理）を設置している家庭や事業所等も多く、その耐用年数が過ぎるまでは集排への接続は難しい状況となっている。今後も戸別訪問などにより引き続き接続の促進を図っていく必要がある。

【農業集落排水接続率（評価時点）】

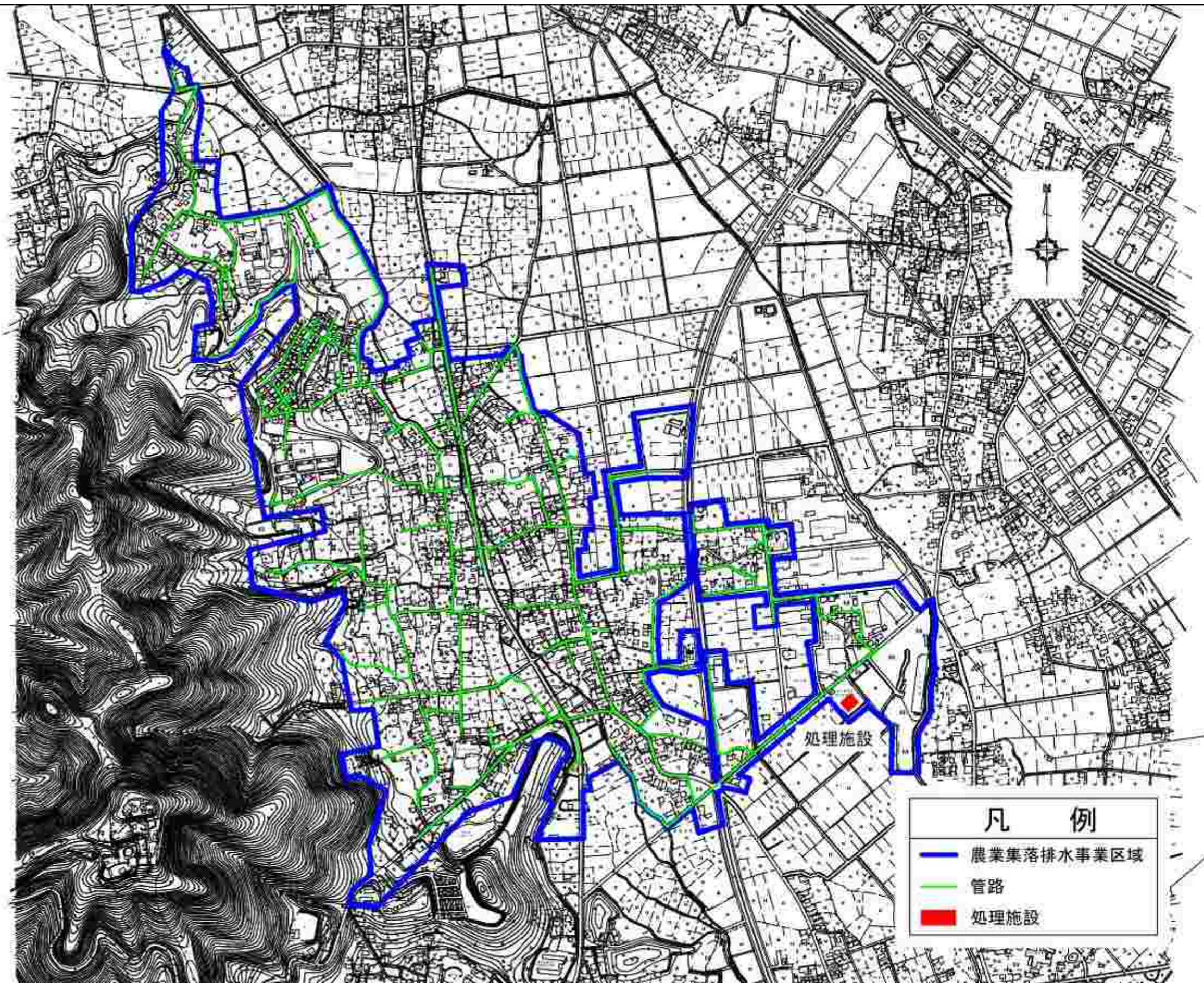
	定住分人口	流入分人口	合計
地区内人口	1,398人	1,155人*	2,553人
接続人口	995人	260人	1,255人
接続率	71.2%	22.5%	49.2%

※地区内人口流入分は計画人口

[資料：平成22年度 太田市下水道等整備状況]

事後評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・汚水処理施設が整備されたことにより、農業用排水路への生活雑排水の流入が減少し、農業用水及び河川の水質保全が図られている。 ・農業集落排水施設への接続を契機に宅内の水回り（トイレ、台所、風呂）が整備されたとともに、地区内水路の水質が浄化されたことにより悪臭及びハエ、蚊の発生が減少し、生活環境の改善が図られた。 ・事業区域内において未接続者がいることから、戸別訪問などにより、引き続き接続の促進を図っていく必要がある。
第三者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施により、家庭雑排水の農業用排水路への流入が防止され生活環境の快適性が向上しているほか、放流河川の水質保全に貢献している。 ・今後は、接続率の向上に向け、地区住民が地域環境保全の意識を高める啓発を図ることが効果的である。

農業集落排水事業 金山東地区一般平面図



- 凡 例
- 農業集落排水事業区域
 - 管路
 - 処理施設